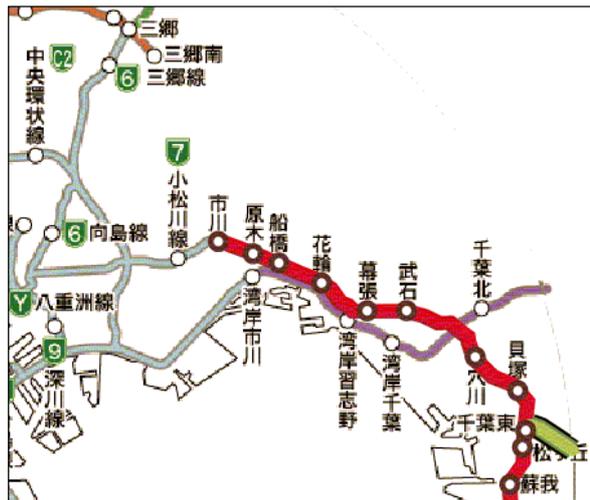


【京葉道路 幕張PA上り線 改築事業の概要】

所在地：千葉県千葉市花見川区
 敷地面積：約29,000㎡(駐車場を含む:改築後)
 施設規模： 駐車台数 208台(改築前の約2倍)
 : トイレ 男性25、女性37(改築前の約2倍)
 店舗面積：約2,000㎡(改築前の約6倍)

(位置図)



駐車スペースの拡張(約2倍)により、恒常化していた駐車場の混雑が緩和されます。



項目	種別	改築前	改築後
駐車台数	小型車	70台	154台(+84台)
	大型車	35台	54台(+19台)

トイレ設備の充実や見直しにより、快適にご利用いただけるようになりました。(3月からご利用可)

全ての洋式便座に温水洗浄・暖房機能を採用

和洋便器比率の見直し(和7:洋3 和2:洋8)

トイレ建物には、イオン式脱臭装置、自動ドアを設置

パウダーコーナー(男女)及びフィッティングルーム(女)の配置
 大型ブース(男女)の導入(ベビーベッド、オストメイト)
 快適性向上のため、床材を見直し、清掃を湿式から乾式に変更



トイレ入口

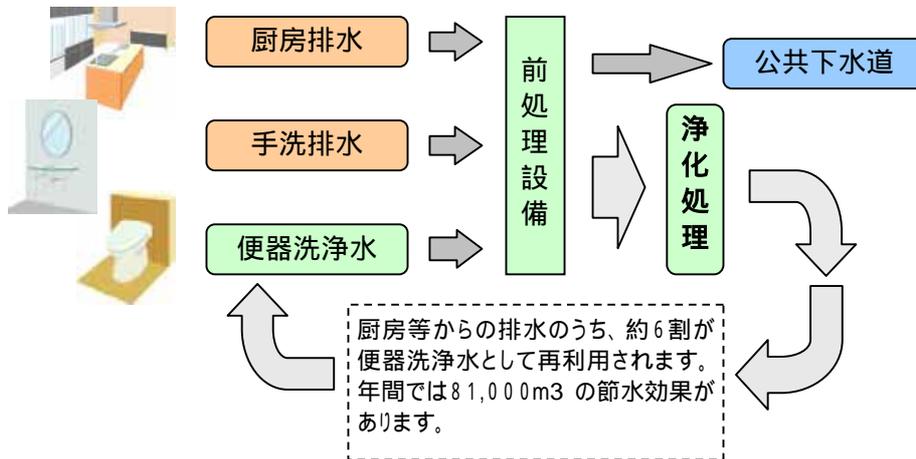


大型ブース内部

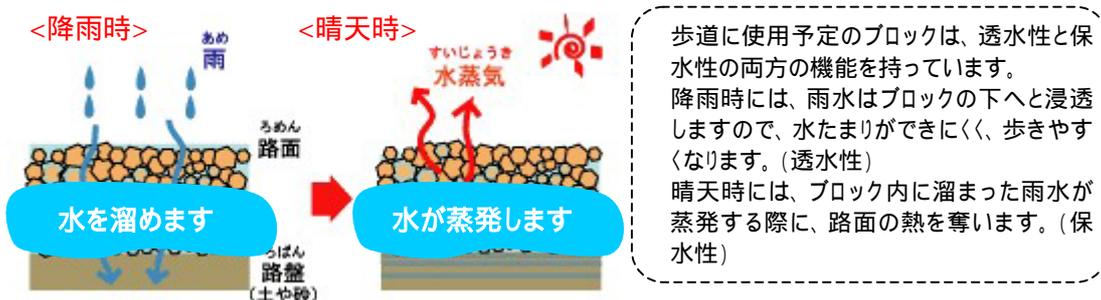
環境へも配慮した地球に優しい休憩施設になります。

- 厨房及びトイレからの排水を浄化処理し、便器洗浄水として再利用(節水)
- 歩道部のブロック舗装に保水性のある材料を採用(ヒートアイランド対策)
- 駐車場の舗装の一部に遮熱性舗装を採用(ヒートアイランド対策)
- 既存木の存置、移植(緑化資源の再活用)

(排水再利用のイメージ)



(歩道部ブロック舗装へ保水性材料を採用)



バリアフリー化により、誰もが使いやすくなる休憩施設になります。

駐車場と歩道部の段差を解消しました。

ベンチには立ちすわりがしやすい高さで、肘掛け付のものを採用

水飲み場には手すりを設け、車椅子の方にも利用しやすい寸法を設定

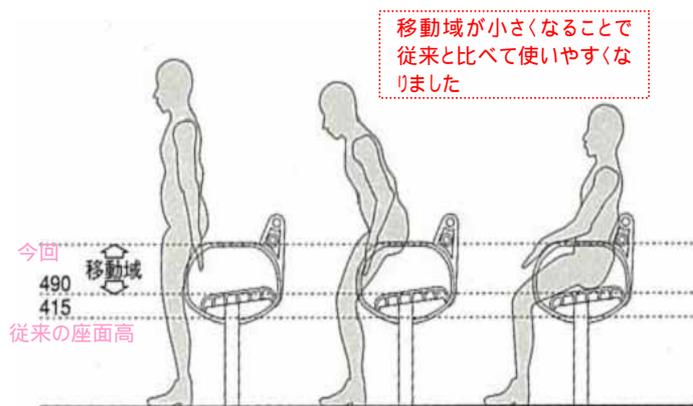
身障者用大型車駐車場の整備



段差のない構造



園地部分のベンチ



(立ちすわりしやすいベンチの高さ)



(水飲み場の利用)